

感謝

平成二十四年十月一日

平成二十四年十月三十一日

愛寿会・仁生園・第二仁生園へのご協力ありがとうございました。

いつもご協力をいただき心から感謝申し上げます。今後とも利用者の皆様に、よりご満足いただける施設運営を目指し役職員一体となって誠心誠意努めて参ります。

何卒、これからもご支援のほどを、また、ご叱正を賜りますようお願い申し上げます。略儀ながら、お礼状に替えさせていただきます。

金員・物品のご寄付

- 北杜市小淵沢町 北原 敬子 様
- 北杜市小淵沢町 毛利 由美子 様
- 北杜市長坂町 安 斎 洋治 様
- 北杜市長坂町 浅 川 弘 雄 様
- 北杜市長坂町 浅 川 婦美子 様
- 北杜市大泉町 浅 川 弘 雄 様
- 北杜市大泉町 浅 川 婦美子 様

ボランティア活動

- レクボランティアほがらかグループ 代表 吉田 道子 様
- レクボランティアゆずつこの会 代表 佐野 恭子 様
- 北杜市高根町 保 坂 多枝子 様
- 北杜市高根町 佐 野 美 代 様
- 北杜市 瀬 戸 満理子 様
- 北杜市 小 泉 小 学 校 様
- 北杜市 寿 美 浩 会 様

愛寿会後援会へのご協力

- 北杜市高根町 丸 茂 様
- 北杜市長坂町 守 屋 建 設 (株) 様
- 仙台市青葉区 大 岡 忠 彦 様
- 北杜市長坂町 西 河 原 清 一 様
- 横浜市青葉区 浅 川 成 三 様

防 災 訓 練

十月二十四日仁生園において、全職員を対象に夜間防災訓練が実施されました。四階倉庫からの火災を想定し、火災報知器の設備の作動、消火器での初期消火対応、通報連絡、



入所者の初期避難誘導と同時に、職員の非常招集連絡網による招集が内容となりました。

職員が招集後、避難誘導、消火栓を使用した消火訓練を実施し、火災発生時の手順

の再確認を行いました。夜間で寒い中ではありませんでしたが、職員のほぼ全員が集まり緊張した面持ちで訓練に臨みました。職員の皆さまお疲れさまでした。



愛寿会のサービスに何かご意見・ご要望がございましたら、また、施設見学等のご希望がございましたら左記までご連絡ください。

仁 生 園 電話 0 5 5 1 (3 2) 3 3 4 0
第二仁生園 電話 0 5 5 1 (3 2) 8 2 7 0

職員紹介 —若手職員の抱負や如何に—



仁 生 園ケアワーカー 坂本 知亮
今年四月に、介護福祉士試験に合格し、十月一日に正規職員の辞令をいただきました。

今では、責任ある職員としての自覚と自信を深め、自らの介護技術向上を目指して、いろいろな仕事に挑戦して行きたいと思うようになってきました。これからは、ケア・マネージャーや社会福祉士などの資格取得のために、日々の業務に立ち向かって行きたいと考えています。



仁 生 園ケアワーカー 横森 加奈

この度、介護福祉士として働かせていただく事になりました。仁生園に就職して五年目になり

色々な仕事を経験する事ができましたが、まだまだ足りない部分があるため今更で学んできた事を忘れずに、介護福祉士として業務に責任を持ち、勤務して行きたいと思っています。利用者の方に安心して生活していただけるよう支援に努めて行きたいと思っています。



第二仁生園ケアワーカー 大村 唯

平成二十年四月より社会福祉法人愛寿会・第二仁生園に勤務して四年半が過ぎ、この度、正規職員となることができました。

責任感を強く持ち、今まで以上に利用者の方々に喜んでいただける支援を心掛けて、日々学びの姿勢を忘れず、頑張っていきたいと思っています。

愛寿会 たより

11 月号
第 161 号
平成 24 年
11 月 1 日発行



10月16日(火)、感染症(インフルエンザ・ノロウイルス等)の予防対策などについて、愛寿会 嘱託医 溝口康司 先生(スライド右側の先生)からご教示をいただきました。

インフルエンザ発症の季節が近づいてきました ご面会の皆様 「手指消毒」にご協力をお願いいたします!

日本感染症学会 提言 2012

― 予防投与の必要性を中心とした感染症対策 ―

愛寿会 嘱託医 溝口康司 先生

(先生のお話の要旨を掲載します。)

施設におけるインフルエンザ対策は、手指衛生の励行、流行時の施設利用者・ご家族の不要不急な面の制限(適切な説明)、職員の健康管理(ワクチンの接種)などが重要とされておりました。これらに加えて、標記の提言では、施設内での流行拡大時に抗インフルエンザ薬の**予防投与**の徹底が重要とされています。

シーズン前のワクチン接種の有無にかかわらず、**予防投与**は必要と考えています。インフルエンザ発症者と同室の方に対しての**予防投与**や複数の居室に患者が発生した場合、フロア全体や施設全体での**予防投与**の実施を予め考慮しておく必要があると思っています。

福祉施設での職員に対するワクチン接種の重要な目的は、職員によるインフルエンザの施設内への持ち込みを防止することにあります。入所者間でインフルエンザが流行するより前に、職員間での流行が先行した事例が過去に報告されています。

施設利用者の健康管理を徹底するには、先ず、職員自身の健康管理に留意することをお願いします。

◆ ご面会の皆様には、次の七項目を厳守してくださるようお願いいたします。

- 一、面会はできるだけ午前九時～午後五時の間にお願いいたします。
- 二、施設への出入りは、正面玄関(2F)からとさせていただきます。

三、ご来園の際には、必ずマスクを持参して、「咳エチケット」を守りましょう。

四、手指消毒を励行しましょう。

五、事務室に来意を告げてから、各フロアへお越しください。

六、各フロアのケア・ワーカーにも来意を告げてください。

七、面会時には、必ずマスクを着用していただきます。

「咳エチケット」をご存知ですか?

感染拡大を防ぐため、熱、咳、くしゃみなどの症状のある方には必ずマスクを着用していただく。このことにより、他の人に感染させないという効果が認められています。また、感染の可能性がある方は、咳、くしゃみをおさえた手、鼻をかんだ手はすぐに洗ってください。これが感染を広げないための咳エチケットです。

◇ 咳、くしゃみのときは、ティッシュなどで口と鼻を押さえる。

◇ 鼻汁、痰などを含んだティッシュなどはすぐに蓋付の廃棄物箱に捨てられるように、予め用意しておく。

◇ 咳をしている人にマスクの着用を促す。

市販のマスクでもウイルスの拡散を、ある程度は防ぐ効果があるとされています。

また、健康な方がマスクを着用していても、ウイルスの吸入を予防できないといわれています。

◇ マスクを着用するときには、説明書をよく確認して、正しく装着することに心がけましょう。

小泉小学校慰問

十月五日(金)、小泉小学校の慰問がありました。少子化の為今年で小学校は閉校し合併することの事で、小泉小学校としての慰問は最後でした。小学生の挨拶の中でも閉校する事に対し残念という気持ちを感じられ聞いていた利用者も残念そうな表情をされていました。

組体操や踊り、合奏など盛りだくさんの内容で、発表をしている小学生を真剣に見ている方や、合唱では利用者も知っている曲など一緒に口ずさんでいる方もいらっしゃいました。

小学生と利用者で交流を持つふれあいタイムの時間には、「よく頑張ったね。」と話す女性利用者。



小学生もうれしそうに微笑んでいました。

小泉小学校は閉校になつてしまいますが、利用者の笑顔を見ていると、このような機会が今後も続いてもらいたいと思います。

小泉小学校の皆様ありがとうございました。

運動会



十月十一日(金)、各班より多数の利用者が参加されコミュニティホールにて運動会を実施しました。

紅組白組に分かれ「玉入れ」「ボール送り」の競技と職員によるイス取りゲームで競い合いました。



皆様一生懸命競技に取り組み、普段より生き生きと手足も伸びやかに動かされ、事前に予定表を見て「運動会なんて」と言われていた方も、ゲームが進むにつれて明るい表情に変わり楽しまれていく様子が見うけられました。

今回の運動会も、利用者の方々に楽しんで頂けることができ、活気あふれる行事になったと思います。日常のレクリエーションの中にもより多く、ゲームや体操を取り入れたいと感じました。

バスハイキング

「あく今日はいいいお天気だね」「ほら、あそこあの黄色が綺麗だよ」「おっ。こっちの赤もいい色だぞ」「この道は初めて通ったよ」等々車の中は大賑わい。車窓から見える黄葉・紅葉を見つけるとは嬉しいな声とバックミラーに映る皆さんの笑顔。

十月二十日(土)紅葉ドライブに行ってきました。



目的地の「まきば公園」に着き車から降りると少し肌寒かったです。持参したジュースとお菓子を食べ、遠くに見える牛たちをバックに記念撮影。帰り道では、あのお店は俳優の〇〇のお店、ここは演歌歌手の〇〇のお店で、と説明すると興味津々。

その後は、「秋の夕日に照る山もみじ」と大きな声で歌を唄いながら園に到着すると「楽しかった。また行きたい」と言って下さり、同行した職員も楽しい時間を過ごさせて頂きました。

衣料シヨッピング

十月二十一日(日) 秋冬に向けて例年通り、入所者及びご家族の要望により衣料シヨッピングが行われました。地元の業者に交替で協力していただいておりますが、年々協賛頂ける業者が減って残念です。今回は、長坂町のタナカヤ様にお願いしました。

お年寄り向きな、しかも洗濯に対応できるもの、かゆみの原因にならないもの等沢山の要望に对应していただいています。色とりどり、又、デザインも素敵な衣類が沢山並びデパートの衣料品売場に行つた雰囲気の中で、入所者自ら「これも買いたい。こちらを買いたいなあ」と迷う程に何枚も手に取っていました。新品の衣類を着用する事で気持ちも新たに、又若返つた気分になり、これからも元気に生活して行けると良いなあと思われました。タナカヤ様に感謝です。



かわいい贈り物

小淵沢町の北原敬子様より、一体一体顔も洋服も手作りの人形をいただきました。入所者皆様大喜びでフロアや居室に飾り、抱きかかえ話しかけていらつしやいます。

グループホームやすらぎ

小海線の旅

十月三十日(火)、小海線の列車に乗り、甲斐小泉駅から小海駅までの往復の旅に行つてきました。



素晴らしい秋晴れに恵まれ、車窓から見える紅葉はまさに絶景でした。

皆様「絵に描いたようだ」「自然の力はすごい」等大変感動され、小海駅ではお弁当を食べ、楽しい時間を過ごしました。

和室改修工事終了

おかげ様で和室改修工事も九月末で終了し、広々としたスペースで入居者の皆様の日中活動が効率的に行えるようになりました。また、デイサービス・シヨートステイ事業を開始する事が出来るようになりました。



第二仁生園

焼きも会

十月十日、焼きも会をしました。毎年、いも掘り体験をさせて頂いています。葦崎市の利用者ご家族の畑で掘つた「さつまいも」をいただきました。



職員も火起こしに慣れ、焼き具合も手早くできました。今年は紫いもも焼いてみましたが、焼きあがったイモを見て、濃い紫色にビツクリの利用者様もいましたが、甘みもあり美味しかったです。

第二仁生園運動会

十月二十四日(水)、第二仁生園運動会をしました。

紅組・白組に分かれ風船バレー、玉入れ、宝さがしをしました。

風船バレーでは応援席の声援の中、選抜選手の皆さんの迫力はすごかったです。

楽しいひと時もあつたという間でしたが、ゲーム終了後の記念写真の皆さんの笑顔は素敵でした。

